

# 彙 報

2010年(平成22年)1月~2010年(平成22年)12月

## 個人研究

### 人文学研究部

前近代日本の文明史的研究 横山 俊夫  
近代東アジアにおける日本の法と政治 山室 信一  
フランス革命と近代的主体の成立 富永 茂樹  
近代朝鮮の政治と社会 水野 直樹  
在日米軍を中心とする軍事共同体の人類学的研究 田中 雅一  
文学理論の研究 大浦 康介  
ヴェーダ文献の生成と伝承の研究 藤井 正人  
人種・エスニシティ論 竹沢 泰子  
戦前期日本の工業化と華僑ネットワーク 籠谷 直人  
近代天皇制の文化史的研究 高木 博志  
近代日本の芸術と西洋 高階絵里加  
現代社会における生物学・生命科学 加藤 和人  
音楽におけるロマン派とメロドラマ的音楽 岡田 暁生  
19世紀末イギリスのポピュラー・コンサヴァティ  
ズム 小関 隆  
近世ヨーロッパの歴史叙述と政治思想 王寺 賢太  
幕末期の畿内・近国社会 岩城 卓二  
精神分析的知を思想史的に位置づける試み 立木 康介  
ザガフカスの「義賊」と戦争 伊藤 順二  
南インドにおけるプータ祭祀に関する人類学的研究 石井 美保  
近代日本民俗誌システムの研究 菊地 暁

近代西洋医学発展史研究および身体論 田中祐理子  
近代朝鮮在住日本人社会の研究 李 昇燁  
近代詩の虚構性 久保 昭博  
再構築されるオリシャ崇拝—異なる「人種・宗教」  
をとりこむアフリカ系アメリカ人の社会運動— 小池 郁子  
戦間期日本の大衆社会・文化 黒岩 康博  
古代インド家庭儀礼の研究 梶原三恵子  
フィリピンにおける差異と共同性の構築 日下 渉

### 東方学研究部

中国の小説、演劇及び説唱文学の歴史 金 文京  
中国建築の様式・技法・空間 田中 淡  
近代中国の綿紡織業 森 時彦  
道教思想研究 麥谷 邦夫  
敦煌写本の言語史的研究 高田 時雄  
中国古代中世の法制 富谷 至  
清代の文化と社会 井波 陵一  
中国科学の思想史的考察 武田 時昌  
近代中国の財政と社会 岩井 茂樹  
先秦時代の金文 浅原 達郎  
古代中国の考古学研究 岡村 秀典  
イスラーム東漸史の研究 稲葉 穰  
インド・中国における仏教の学術と実践 船山 徹  
川西走廊の漢藏諸語の記述言語学的研究 池田 巧  
文字コード理論 安岡 孝一  
仏教研究知識ベース—禅仏教を例として

人 文 学 報

中国共産党史の研究	石川 禎浩	10月20日	近代日本画の美	高階絵里加
秦漢時代の制度史	宮宅 潔	11月15日	音楽を聞く楽しみ	岡田 暁生
高麗官僚制度研究	矢木 毅	11月17日	能と京劇	金 文京
中国注釈学史研究	古勝 隆一	人文科学研究所 社会人類学部門		
中国近世の国家支配の研究	古松 崇志	創設 50 周年記念シンポジウム		
文字定義情報に基づく文書表現系に関する研究	守岡 知彦	(人文研アカデミー/京都人類学研究会)		
中国古代中世の官制史	藤井 律之	2010年 4月17日	於 京大会館	
モンゴル時代の文化政策と出版活動	宮 紀子	人類学の誘惑 ― 京都からの回顧と発信		
明代後期北虜南倭時代の中国社会	山崎 岳	司会 田中 雅一		
中国家具とその使用に関する研究	高井たかね	あいさつ		
中国唐宋の文学批評	永田 知之	京都大学名誉教授 谷 泰		
中国中世の考古学研究	向井 佑介	個別報告		
近代中国におけるナショナリズムと政治シンボル	小野寺史郎	京都から考える 菊地 暁		
中国北魏時代の仏教石窟寺院	安藤 房枝	辺境から考える		
六朝隋唐期の宗教研究	金 志滋	国立民族学博物館准教授		
		飯田 卓		
		身体から考える		
		京都文教大学人間学部准教授		
		佐藤 知久		
		専門を横断して考える 東京外語大学		
		アジア・アフリカ言語文化研究所		
		准教授 河合 香史		
		コメンテータ		
		国立民族学博物館元館長・		
		名誉教授 石毛 直道		
		コメンテータ		
		総合研究大学院大学副学長		
		野村 雅一		
		総合討論		
		コーディネーター		
		京都大学アジア・アフリカ地域		
		研究科教授 田辺 明生		

事 業 概 況

第 6 回 TOKYO 漢籍 SEMINAR

2010年 3月13日  
 於 学術総合センター (千代田区一ツ橋)  
 罪と罰 ― 伝統中国における法と裁判  
 神の裁きから人の裁きへ ― 秦漢時代の  
 裁判制度 宮宅 潔  
 礼教の刑罰 - 流刑 辻 正博  
 お上を訴える ― 訴訟文書と『絲絹全  
 書』 岩井 茂樹

退職記念講演会

2010年 3月18日 於 本館大会議室  
 中国建築を読む 重畳する空間と技術  
 の伝統 ― 田中 淡  
 文化講座 (人文研アカデミー/  
 NHK 大阪文化センター)

2010年 4月, 10月, 11月  
 於 NHK 大阪文化センター  
 4月7日 名画の見方・読み方～印象派とその時

lecture (人文研アカデミー)  
 2010年 5月 於 本館セミナー室一  
 中国近代の通俗小説を読む  
 5月6日 吳沃堯『二十年目睹之怪現狀』『九命  
 奇冤』  
 5月13日 張恨水『金粉世家』『燕婦来』  
 5月20日 劉雲若『紅杏出牆記』  
 5月27日 金庸『天竜八部』『笑傲江湖』

彙 報

- 浅原 達郎 現代中国 — そのイメージ
- 連続セミナー (人文研アカデミー) 9月30日 なぜ中国は「眠れる獅子」なのか  
石川 慎浩
- 2010年6月 於 本館共通一講義室  
フィクション論の諸相 — SF, 映画, マンガ, 歌謡  
10月7日 中国の現代アート — 今を生き抜くた  
めの表現  
愛知県美術館学芸員 中村 史子
- 6月3日 透明人間の夢 — 科学的実証性と〈本  
当らしさ〉 大浦 康介 10月14日 中華人民共和国建国 — 初期における  
少数民族映画  
関西学院大学経済学部助教
- 6月10日 遊び時間の終わり — 虚構の中の遊び  
大阪教育大学非常勤講師 韓 燕麗
- 6月17日 ヴァーチャル・リアリティー — 科学  
技術が可能にする現実の見え方・見せ  
方 京都大学総合博物館准教授  
塩瀬 隆之 10月21日 ナショナル・シンボルの中国近代史  
小野寺史郎
- 6月24日 あなたはどこ？私はだれ？ — 歌謡曲  
のフィクション論に向けて  
久保 昭博
- 夏期公開講座 (人文研アカデミー)
- 2010年7月3日 於 本館共通一講義室  
名作再読 — いま読んだらこんなに面白い (5)
- 我、未だ木鶏たりえず — 中島 敦  
『名人伝』の世界 富谷 至  
最初の地球の歩き方 — 佐野 実  
『南洋諸島巡航記』 籠谷 直人  
自己を語る — 勝 小吉『夢酔独言』  
永田 知之
- アスニー・ゴールデンエイジアアカデミー (人文研  
アカデミー/京都市生涯学習総合センター)
- 2010年9月 於 京都アスニー  
知の巨人 — 「京都学派」を築いた巨星たち —
- 9月3日 桑原武夫「第二芸術論」のことなど  
大浦 康介
- 9月10日 今西錦司と人文科学 — 自然史という  
パースペクティブ — 菊地 暁
- 9月17日 内藤湖南と東洋史学  
京都大学名誉教授 礪波 護
- 9月24日 西田幾多郎と京都学派の哲学  
京都大学文学研究科教授  
藤田 正勝
- 連続セミナー (人文研アカデミー)
- 2010年9月, 10月 於 本館セミナー室一
- 2010年11月25日 於 本館大会議室  
モダンジャズ入門  
演奏とお話 ピアニスト 嘉勢 太務  
聞き手 久保 昭博  
聞き手 岡田 暁生  
司会 小関 隆
- 東アジア人文情報学研究センター講習会
- ・2010年度漢籍担当職員講習会 (初級)
- 第1日 (10月4日)  
オリエンテーション 岩井 茂樹  
漢籍について 井波 陵一  
カードの取り方 — 漢籍整理の実践 高井たかね
- 第2日 (10月5日)  
工具書について 山崎 岳  
実習を始めるにあたって 梶浦 晋  
漢字目録カード作成実習
- 第3日 (10月6日)  
目録検索とデータベースの検索 安岡 孝一  
漢籍データ入力実習 (1)
- 第4日 (10月7日)  
和刻本について文学研究科准教授 宇佐美文理  
漢籍データ入力実習 (2)
- 第5日 (10月8日)  
朝鮮本について 矢木 毅  
実習解説 永田 知之  
書庫見学・情報交換 井波 陵一
- ・2010年度漢籍担当職員講習会 (中級)
- 第1日 (11月8日)

人 文 学 報

オリエンテーション  
 経部について 文学研究科教授  
 叢書部について 藤井 律之  
 叢書と漢籍データベース 安岡 孝一  
 第2日 (11月9日)  
 史部について 宮宅 潔  
 漢籍データ入力実習 (1)  
 第3日 (11月10日)  
 子部について 武田 時昌  
 漢籍データ入力実習 (2)  
 第4日 (11月11日)  
 集部について  
 人間・環境学研究科准教授 道坂 昭廣  
 漢籍データ入力実習 (3)  
 第5日 (11月12日)  
 漢籍関連サイトの利用について  
 附属図書館情報管理課電子情報掛  
 大西 賢人  
 実習解説 永田 知之  
 情報交換 井波 陵一

地域研究推進センター研究員は、客員准教授（附属現代中国研究センター，4月1日～2011年3月31日）。

・古松崇志（東方学研究部）助教は、辞任の上（9月30日付），岡山大学大学院社会文化科学研究科准教授就任。

外国人研究員

・周 東平 厦門大学法律系教授  
 犯罪と刑罰に関する比較研究  
 （文化連関研究客員部門）  
 受入教員 富谷教授  
 期間 1月21日～7月20日

・VERARDI, Giovanni イタリア国立アフリカ・東洋研究所（IsIAO）研究員  
 インドにおける仏教の危機と没落に関する研究  
 （文化生成研究客員部門）  
 受入教員 稲葉教授  
 期間 3月23日～9月22日

・METZLER, Mark テキサス大学オースティン，歴史学・アジア研究准教授  
 近現代日本史，グローバル・ヒストリー（ヨーロッパ，中国，合衆国），開発政治経済学  
 （文化連関研究客員部門）  
 受入教員 籠谷教授  
 期間 7月21日～2011年1月20日

・LAVOCAT, Françoise パリ第7大学教授  
 16, 17世紀のヨーロッパ文学におけるフィクション概念の研究  
 （文化生成研究客員部門）  
 受入教員 大浦教授  
 期間 10月1日～12月31日

所 員 動 静

・田中淡教授（東方学研究部）は、定年により退職（3月31日付）。

・船山徹准教授（東方学研究部）は当研究所（東方学研究部）教授に昇任（4月1日付）。

・石井美保を准教授（人文学研究部）に採用（4月1日）。

・金志珪を助教（東方学研究部）に採用（4月1日）。

・白井哲哉を特定研究員（科学研究）に採用（4月1日）。

・VITA, Silvio イタリア国立東方学研究所所長は、客員教授（文化研究創成研究部門，4月1日～2011年3月31日）。

・JACQUET, Benoit Marcel Maurice フランス国立極東学院京都支部長は、客員准教授（文化研究創成研究部門，4月1日～2011年3月31日）。

・袁広泉 大学共同利用機関法人人間文化研究機構

招へい外国人学者

・薛 夷風 厦門大学法学院講師（助理教授）  
 日中私法比較研究  
 受入教員 富谷教授

彙 報

- 期間 1月20日～7月31日  
・趙 寛熙 祥明大学校中国語文学科教授  
日本所在中国小説資料の調査と研究  
受入教員 金教授
- 期間 3月3日～2011年2月10日  
・ESPOSITO, Monica  
道蔵輯要の研究  
受入教員 麥谷教授
- 期間 2006年4月1日～2011年3月31日(継続)  
・SAWADA, Janine Tasca Anderson ブラウン大学  
東アジア研究および宗教研究学部教授  
前近代日本の富士山信仰—宗教史および政治史的  
研究  
受入教員 横山教授
- 期間 4月14日～6月7日  
・李 明輝 台湾中央研究院文哲研究所研究員(教授)  
日本における朝鮮の儒学研究  
受入教員 金教授
- 期間 6月7日～6月30日  
・GROSS, Ariela 南カリフォルニア大学歴史学部  
教授  
人種表象の国際比較研究  
受入教員 竹沢教授
- 期間 6月1日～6月14日  
・LEGITIMO, Elsa Immacolata ジュネーブ大学  
助教授  
漢訳増一阿含経の研究  
受入教員 船山教授
- 期間 6月14日～9月9日  
・鄭 鍾賢 東国大学校文科大学国語国文学科研究  
教授  
植民地期(1910-1945年)における日本帝国大学  
の朝鮮人留学生研究  
受入教員 水野教授
- 期間 8月1日～2011年7月31日  
・FIÉVÉ, Nicolas Bernard フランス国立極東学院教  
授  
千利休の茶室—その建築と時空間  
受入教員 田中教授
- 期間 2009年10月1日～2010年12月31日(継  
続)  
・張 思 南開大学歴史学院教授  
20世紀中日韓村落共同体比較  
受入教員 森教授
- 期間 10月15日～2011年4月14日  
・范 金民 南京大学歴史学系教授  
中国明清時代史および日本関係史  
受入教員 岩井教授
- 期間 11月11日～11月30日  
・MARTINI, Giuliana イタリア国立東方学研究所  
研究員  
Śamathadeva's Abhidharmakośopāyikaṭika の英  
訳と比較研究  
受入教員 船山教授
- 期間 4月21日～2011年3月20日  
・SCHERRMANN, Sylke Ulrike  
青島旧蔵ドイツ語文献中の法制関係資料の調査  
受入教員 岩井教授
- 期間 5月1日～2011年3月31日  
・ANDREA, De Antoni カフォスカリー大学外国  
語学部東アジア学科非常勤講師  
死の場所—現代の京都における死に関する宗教  
象徴と境界的な空間  
受入教員 田中教授
- 期間 7月16日～2012年7月15日  
・MORRIS, Yaara イタリア国立東方学研究所研  
究員  
鎌倉時代末期～江戸時代初期にかけて天河および  
箕面における弁財天の信仰  
受入教員 田中教授, ヴィータ客員教授
- 期間 8月13日～10月16日  
・鄭 琮樞 韓国映像資料院韓国映画史研究所研究  
員  
植民地期朝鮮と日本の比較映画史的考察  
受入教員 水野教授
- 期間 9月1日～2011年7月31日  
・艾 菁 復旦大学外国語学院日本語・日本文学

外国人共同研究者

人 文 学 報

- 部専任講師  
 冷戦後の日本におけるナショナリズムの研究  
 受入教員 山室教授  
 期間 9月1日～2011年8月31日
- ・趙 晶 中国政法大学法学院研究員  
 中国古代法制史の研究  
 受入教員 富谷教授  
 期間 9月6日～2011年9月5日
- ・葉 倩瑩 中山大学歴史系一貫制博士課程  
 日本顧問と清末新政  
 受入教員 石川准教授  
 期間 10月1日～2011年9月30日
- ・郭 永利 蘭州大学歴史文化学院副教授  
 甘肅における魏晉十六国代の壁画墓  
 受入教員 岡村教授  
 期間 10月1日～2011年9月30日
- ・薛 明 華東師範大学歴史系博士課程  
 江戸時代の日中関係史  
 受入教員 岩井教授  
 期間 11月8日～2011年4月7日
- 態の変遷と個々人の価値観の変化  
 受入教員 田中教授  
 期間 10月1日～2012年3月31日
- ・鄭 顯璐  
 現代に生きる日本の伝統行事  
 受入教員 田中教授  
 期間 10月1日～2011年9月30日
- ・何 嘉  
 環境の文化人類学について  
 受入教員 田中教授  
 期間 2009年10月1日～2011年3月31日（継続）

出 版 物

- 紀要  
 東方学報 85冊（紀要第164冊）  
 2010年3月25日刊  
 東洋学文献類目 2007年度  
 2010年8月31日刊  
 ZINBUN number 41  
 2009年3月刊  
 人文学報 第99号（紀要第165冊）  
 2010年12月5日刊

外国人研究生

- ・ALPERT, Erika Renee  
 Language and the Marriage Market in Kyoto, Japan  
 受入教員 田中教授  
 期間 2009年4月1日～2011年3月31日（継続）
- ・金 月  
 帰化した在日中国人のアイデンティティの形成とあり方  
 受入教員 田中教授  
 期間 4月1日～2011年3月31日
- ・SZABÓ, Zsuzsanna  
 近代文学雑誌のナラトロジーの種類  
 受入教員 大浦教授  
 期間 4月1日～2012年3月31日
- ・HOFNUNG, Tamar  
 バブル終結後の日本における、高学歴者の就労形

研究報告その他

- コンタクトゾーン 第3号  
 2010年3月24日刊
- 敦煌写本研究年報 第4号  
 西陲發現中國中世寫本研究班 高田時雄編  
 2010年3月刊
- 東方学資料叢刊 第17冊  
 2010年3月31日刊
- 所報人文 第57号  
 2010年6月30日刊
- 中国社会主义文化の研究 石川禎浩編  
 2010年5月30日刊
- 東洋学へのコンピュータ利用 第21回研究セミ

彙 報

ナー（2010年3月19日実施）	東亞的儀禮與刑罰 科学研究費補助金研究成果報告
2010年3月19日刊	書 富谷至編
センター研究年報2010	2010年3月刊
2010年10月31日刊	シンポジウム「東アジアにおける儀礼と刑罰」報告
人類学の誘惑 京都大学人文科学研究所社会人類学	書 富谷至編
部門の50年 谷 泰・田中雅一編	2010年12月刊
2010年10月10日刊	